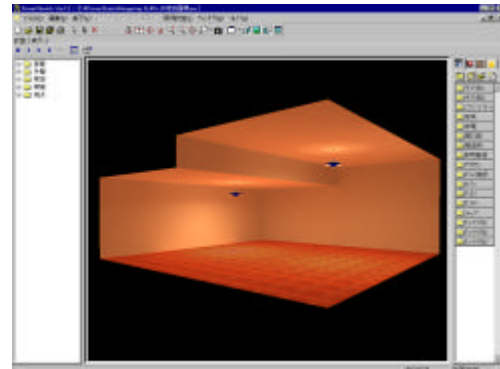


躯体と部品の組み合わさった形状に模様をきれいに張る方法

Ex. 1

天井の高さが違う2つの部屋の床に模様をきれいに貼る。

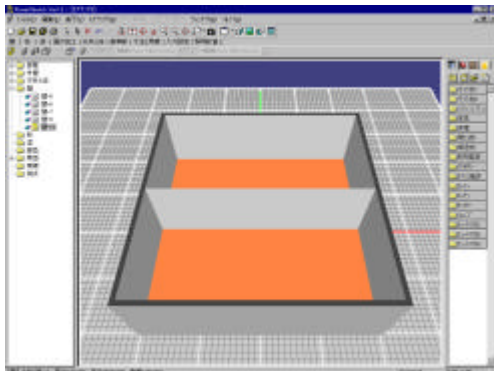
タブメニューから壁を選択し、矩形の壁アイコンをクリックします。開始点 4 0 0 0 4 0 0 0 終了点 - 4 0 0 0 - 4 0 0 0 と入力します。



完成画像

部屋を仕切る壁を作ります。

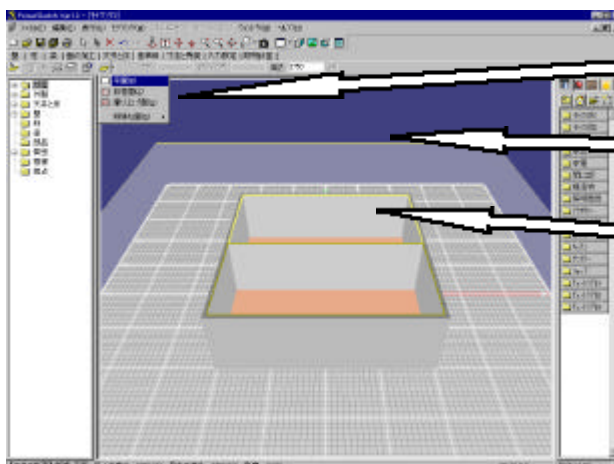
タブメニューから壁を選択し、壁の設定パネルを開き、厚さを 1mm に設定します。次に壁アイコンをクリックします。開始点 4 0 0 0 0 終了点 - 4 0 0 0 0 と入力して壁を作ります。



作成された2部屋のうち、どちらか一方の天井の高さを変更します。

タブメニューから、天井と床を選択し、天井と床の選択をクリックしたら天井面をクリックして白い半透明の断面が表示させます。

断面の一番端をクリックして天井と床の設定アイコンのプルダウンメニューから平面を選択して、高さを 3 5 0 0 と入力します。



平面を選択

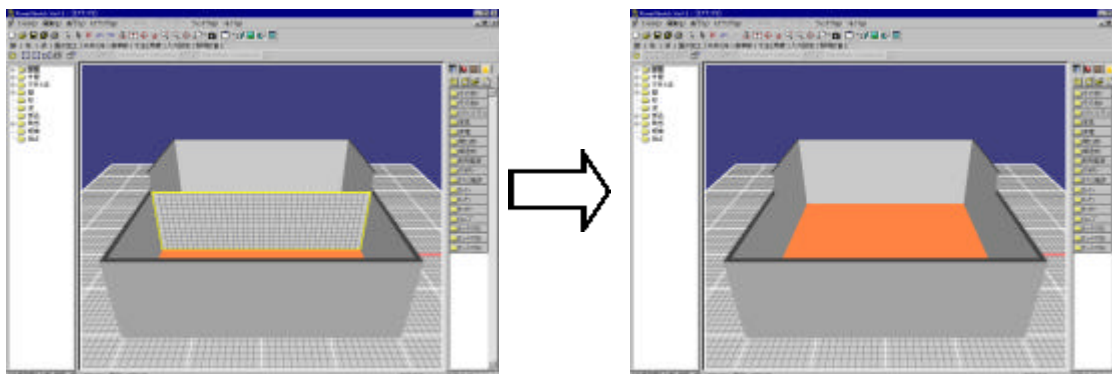
端をクリック

ここをクリック

天井の低い部屋から、部屋を仕切る壁を貫通させます。

タブメニューから面の加工を選択し、面の選択アイコンをクリックして貫通させる壁を選択します。

選択できたら、壁面の貫通アイコンをクリックして壁を貫通させます。

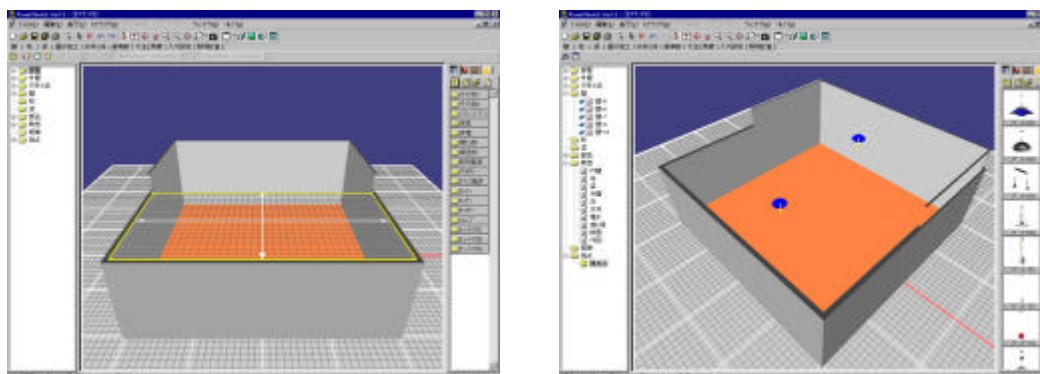


照明を配置します。

透視投影の状態でシフトを押しながら、2部屋どちらかの天井面を選択し、タブメニューから基準線を選択します。縦の基準線の追加と、横の基準線の追加でそれぞれ位置を0と入力して天井面に基準線を2本追加します。

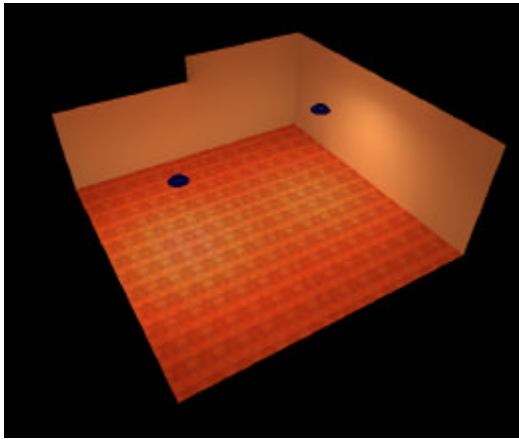
もう一方の部屋にも設定します。画面右にあるリストメニューから部品リストを選択し、照明器具の中のペンダントをクリックします。

その中からペンダント - H01 をドラッグ&ドロップで基準線の交点に、配置します。

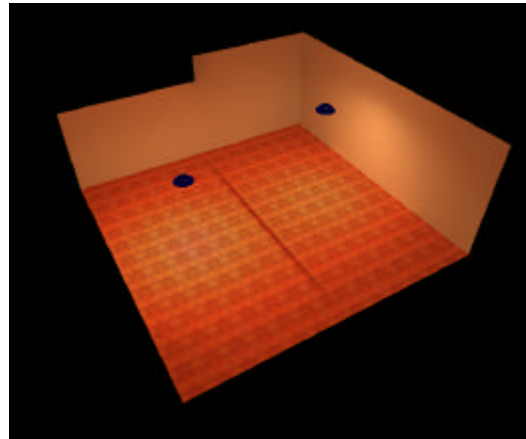


床に模様を貼ります。部品リストから模様リストを選択し、フローリングをクリックします。その中からフローリング - T38 をドラッグ&ドロップで床にはります。

最後にタブメニューから照明計算を選択し、ライティングウインドウを開くアイコンをクリックして、そのまま照明計算を始めます。



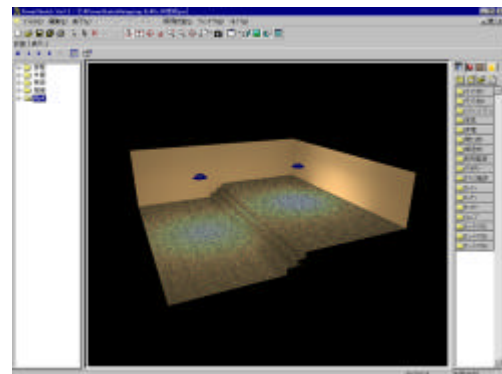
壁の厚みを 1 mm にした場合



壁の厚みを変えないでマッピングした場合

Ex.3

模様の貼ってある階段状の床をきれいに見せる



タブメニューから天井と床を選択し、天井と床の初期値アイコンをクリックして天井と床の初期値パネルを開きます。廻り縁をつけると幅木をつけるのチェックをはずします。

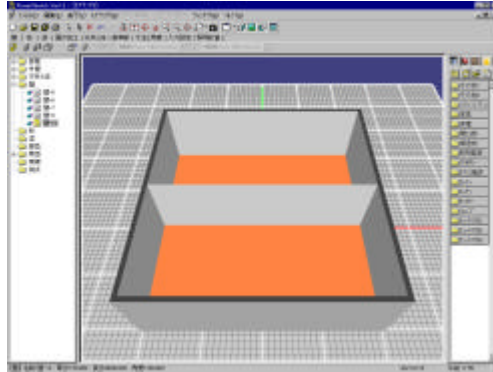
チェックを外す



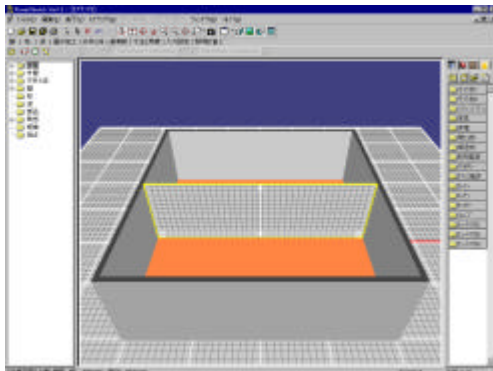
部屋を作成します。

タブメニューから壁を選択し、矩形の壁アイコンをクリックします。

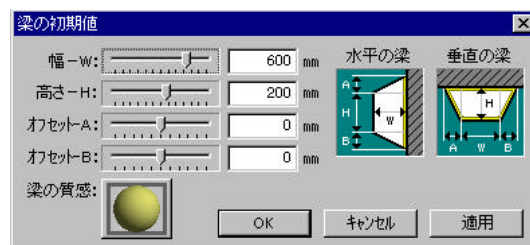
開始点 4 0 0 0 4 0 0 0 終了点 - 4 0 0 0 - 4 0 0 0 と入力します。
次に壁の初期値アイコンをクリックし、壁の初期値パネルを開き、厚さを 1 mm に設定します。



基準線を設定します。タブメニューから基準線を選択し、面の選択アイコンで部屋を二つに仕切る壁のどちらかの面を選択します。
縦の基準線の追加アイコンをクリックし、位置を 0 と入力します。
同様に横の基準線の位置を 1 0 0、3 0 0 と入力して全部で 3 本設定します。

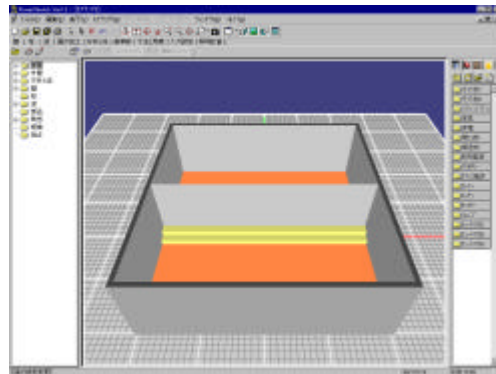


タブメニューから梁を選択し、梁の初期値アイコンをクリックして梁の初期値パネルを開きます。幅を 6 0 0、高さを 2 0 0 に設定します。

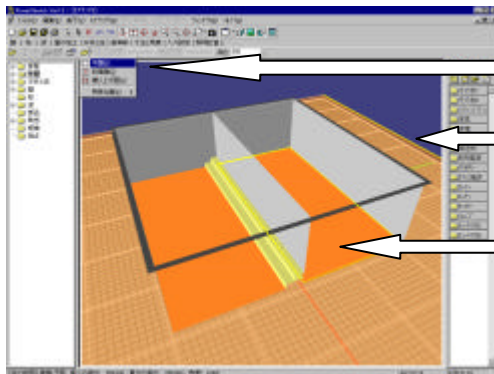


梁を設置します。水平の梁アイコンをクリックして、二つある基準線の交点のうち、下側にある交点に設置します。
梁をもう一つ設置します。幅を 3 0 0、高さを 2 0 0 に設定して、

上側にある交点に設置します。



床の高さを変更します。タブメニューから天井と床を選択し、天井と床の選択アイコンをクリックします。次に梁を設置していない部屋の床付近をクリックします。すると床面が黄色い枠で囲まれ、オレンジ色の床断面が表示されるので、断面の端をクリックします。次に天井と床の設定アイコンの横にあるプルダウンメニューから、平面をクリックして高さを850と入力します。



平面をクリック

端をクリック

床面を選択

梁を設置していない部屋側から、内壁を貫通させます。タブメニューから面の加工を選択し、面の選択アイコンで貫通させる壁を選択します。次に壁面の貫通アイコンをクリックします。

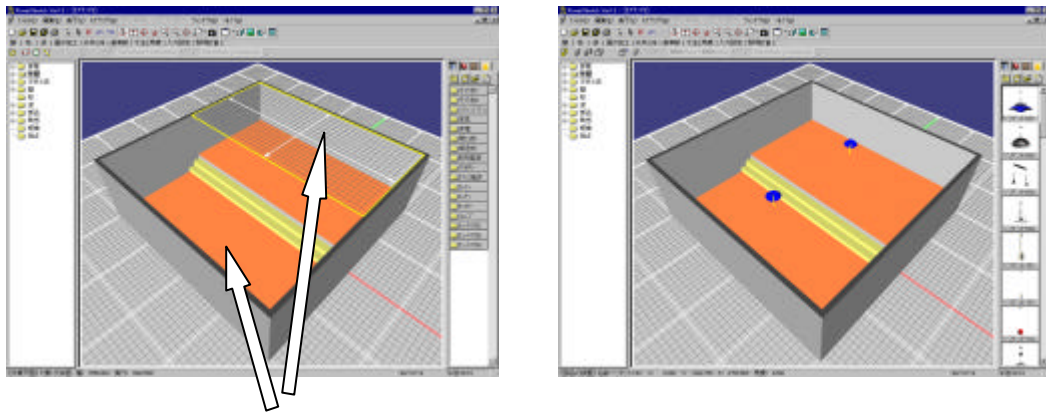
照明を配置します。

まず天井に基準線を設定します。タブメニューから、面の選択アイコンをクリックしてシフトを押しながら天井面を選択します。縦の基準線の追加アイコンをクリックして位

置を 0 と入力します。横の基準線も位置を 0 と入力します。

これを二つの部屋の天井に設定します。

画面左側にあるリストメニューから 部品リストを選択し、照明器具のペンダントを選択します。その中から、ペンダント-H 0 1 をドロップ＆ドラッグで天井面の基準線の交点に一つずつ配置します。



それぞれの部屋の天井
に基準線を設定

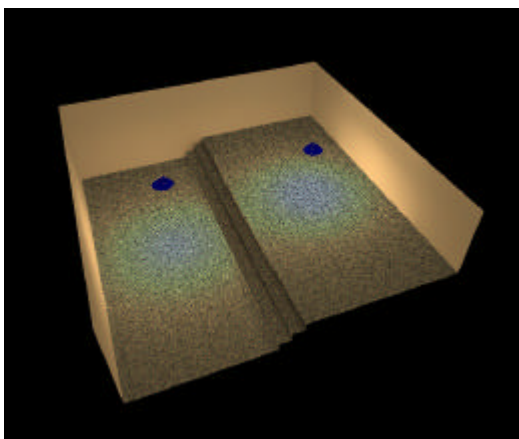
マッピングをします。

リストメニューから模様リストを選択して、石材を選択します。

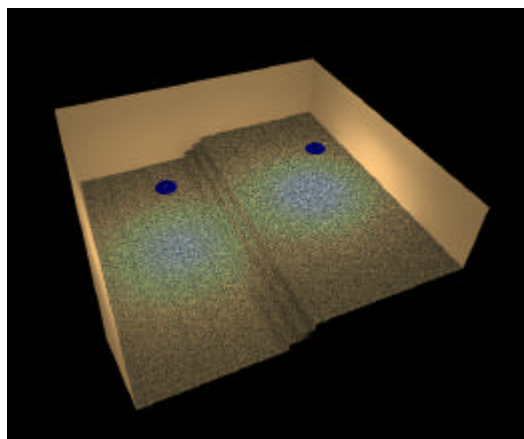
その中から石材 1 9 をドロップ＆ドラッグで、床と梁にマッピングします。

最後に照明計算をします。

タブメニューから照明計算を選択して、ライティングウインドウを開き、そのまま照明計算を開始します。



面の加工で作成した階段



梁で作成した階段